

アンチ・ドーピングに関する重要なお知らせNO2

4月25日JADAからの連絡文

加盟競技団体 各位

平素は、ドーピング防止活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2013年4月22日付けにて、世界アンチ・ドーピング機構（WADA）より、「AOD-9604」に関する注意喚起メッセージが発信されました。（後述参照）

当該事案について、当機構ホームページでの注意喚起を行うと同時に、メーリングリストにて情報提供をさせていただきます。

WADAのホームページ上の情報によれば、「AOD-9604」は、開発途上の物質であり、医薬品としての認可は世界のいずれの国においてもなされていないとのことです。

しかしながら、ブラックマーケットでの流通が推察される状況にあることに鑑み、注意喚起がなされているものです。

通常の生活において、病院で処方される薬や薬局で購入する薬等の使用においての注意は不要と考えますが、上記の事情に鑑み、競技者及び指導者との情報の共有が必要と考え、関係各方面への情報提供対応を行いました。

以上、事情をご勘案のうえ関係者間での情報共有をお願いいたします。

本件に関しまして、ご不明な点がある場合には、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構 事務局

・電話：03-5963-8030

AOD-9604についてWADAからの警告について（要約）

WADAより、AOD-9604について警告する声明が出されています。本物質は、成長ホルモンの脂肪分解作用に関わる領域の合成ペプチド(lipolytic fragment)です。

本声明は、インターネット上での「非合法的」取引や闇市場で取引がされているAOD-9604が、2013年禁止表国際基準のS0カテゴリーに該当する禁止物質であることから、WADAが収集した情報をもとに発せられた警告文です。